



「今日が楽しく明日が待たれる学校」



あたりみな鏡のごとき明るさに 青葉はいまし揺れそめにけり 若山牧水

2021年の立夏は、5月5日から5月20日です。4月はじめの生まれだての萌黄色の若葉を美しく感じたのもつかの間、気温の上昇とともに、初夏の若葉が生い茂って青々と生気をみなぎらせる青葉の季節になりつつあります。

授業参観・懇談・PTA総会ありがとうございました！！

4月25日の参観日・PTA 総会では、たくさんの保護者に来校していただき、ありがとうございました。玄関での検温や三密を避けた参観等にも協力していただいたおかげで、安心な状態で学級経営や学校経営の方針についての話をさせていただくことができました。



マスク着用であっても、同じ空間で顔を合わせた人と人とのコミュニケーションには、伝わる温もりに特別なものがあるように思います。

学校では、5月10日(月)から18日(火)まで三者面談を実施します。学校と家庭が連携を密にして、お子様のことについて話ができる貴重な時間です。保護者の皆さんと共に、子どもたちの健やかな成長を考えていていきたいと思っています。

「こどもの日」は、こどもの幸福を願い、母に感謝する日！

ゴールデンウィークといえばこどもの日と鯉のぼり。あたたかな5月の風をはらんで青空に元気よく泳ぐ鯉のぼりは、どこで見ても何度見ても小気味よいものです。こどもの日が近づくと、私は、毎年、あと51分間待てば平成5年のこどもの日生まれだった長男の誕生や成長を思い出します。息子は既に成人していますが、何歳になろうと我が子は唯一無二の存在。年に1度の子どもの誕生日は、親にとっても祝福すべき記念日であると思いつく思います。

ところで、もともと5月5日は、「端午の節句」で、江戸時代以降は男の子の健やかな成長や幸せを願ってお祝いをする日でした。1948年に、5月5日が「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」という趣旨の国民の祝日と決められてから、端午の節句が「こどもの日」になりました。今では、子どもみんなの幸せを願う日として国民に親しまれています。母に感謝は、こどもの日と言うより母の日でしょうか。

「こどもの日」が、病気や禍を避けるための行事であった端午の節句に端を発していると考え、コロナ禍におけるすべての子どもの幸福は、一層意識されなければなりません。学校教育には、子どもの幸せにつながる大事な使命があることを自覚して、今後も油津中学校の教育活動を豊かに展開していきたいと思っています。



5月9日、宮崎県独自の緊急事態宣言が発令されました。発令期間は、5月9日～5月31日を目途とされています。学校では、今後も感染防止対策の徹底を図りながら教育活動を行っています。毎日の検温や体調管理、マスクの着用、手指消毒等へのご協力を引き続きお願いします。

「がんばりノート」から、努力を続けることの大切さを学んでいます！

「その日の復習、その日のうちに！」がキャッチフレーズの本校の「がんばりノート」は、1冊100ページの油中オリジナルノートです。取組は、10年以上続いています。

私の日々の楽しみは、使い終わったがんばりノートを校長室に持ってきた生徒との会話や、生徒の反省や保護者からのコメントを読むことです。4～5か月ほどかけてやり遂げた1冊のノートから、全校生徒一人一人の努力や成長の跡が見られるのは、校長の特権といえます。

以下は、生徒の反省です。勉強とゲームの時間にメリハリを付けているというKさんと、ちょうど来校されていた民生委員・児童委員さんから、学習内容を誉められたNさんです。

- 「その日の復習、その日のうちに！」が、1年生の時の1冊目よりできていたので、3冊目は、毎日できるようにしたいです。でも、数学の計算をたくさんしたり、英語を多く書いたりして楽をしていたので、それをなくすようにしたいです。テスト前に見て勉強がしっかりできるようなノートにしたいです。（2年生Kさん）
- がんばりノートをすることで、次の授業で助かったり、計算が速くなったりと、とても自分のためになりました。でも、自分で振り返ってみたとき、読めない字などが多少あったので、もう少し丁寧に書きたいです。（3年生Nさん）



先月、ゴルフのマスタースを日本人で初めて制した松山英樹選手は、「才能は有限。努力は無限」を座右の銘として努力し技を磨いてきました。夢をつかんだり目標を達成したりするためには、簡単なことや平凡と思われるようなことをおろそかにせず、努力をし続けることが大事だということがわかります。本校の「がんばりノート」は、1冊100ページを積み重ねながら、努力を続けることの大切さを学べる良いシステムといえます。

エスディ-ジ-ス

生徒総会で「SDGs(持続可能な開発目標)」について考えます！



5月7日の生徒集会で、生徒会執行部が28日開催予定の生徒総会の説明を行い、令和3年度生徒会重点取組として、「油中SDGsを考えよう」という提案をしました。

SDGsは、今やテレビや新聞、雑誌や広告、ポスター、ピンバッジと、カラフルなロゴやアイコンとともに目にしない日はありません。貧困、人種差別、環境破壊など、世界が直面しているさまざまな地球規模の問題を解決するために、国際連合（国連）が国際目標として定めたのがSDGsです。17の目標を詳しく知ると、世界は想像以上につながっていることから、誰一人としてSDGsに無関係な人はいないことがわかります。

今年度の生徒総会で、目標達成のために何が必要かを考え、学校でできることを話し合い、SDGsに貢献しようと考えた油津中学校生徒会の意識の高さを誇らしく思います。

【6月の主な行事】

- 6月 3日（木）全国学力テスト経年変化調査（3年、英語）
- 6月 4日（金）総合的な学習の時間リサーチ、情報モラル教育、英語検定
- 6月11日（金）全校集会（地区中総体推戴式）
- 6月12日（土）・13日（日）南那珂地区中学校総合体育大会
- 6月16日（水）読み聞かせ読書
- 6月21日（月）～25日（金）いじめアンケート実施
- 6月22日（火）・23日（水）校長会テスト（3年）
- 6月24日（木）～29日（火）教育相談
- 6月25日（金）出前授業（3年、高校4校）
テスト前部活動停止（25日～29日）
- 6月28日（月）～30日（水）第1回定期テスト

